

[3] 母校だより

(1) 京都大学地球系教室及び関係教室の近況

(a) 社会基盤工学専攻・都市社会工学専攻・土木工学コースの近況報告

社会基盤工学専攻専攻長，土木工学コース長 山本 貴士

社会基盤工学専攻と都市社会工学専攻，それから学部  
の土木工学コース，国際コースの近況報告を今年度，専攻長  
ならびにコース長を仰せつかっております，平成8年卒，山  
本貴士からご報告申し上げます。



表1に示す通り，現在，社会基盤工学専攻に13研究室，  
都市社会工学専攻に11研究室，防災研究所に13研究室，学  
術情報メディアセンターに1研究室，地球環境学堂に1研究  
室，情報学研究科に3研究室の計42研究室，91名の教員と  
なっております。なお，各研究室の講座・分野名は昨年  
度から変わっておりません。

具体的な人事に関しましては，学術情報メディアセンター  
の計算工学講座の牛島省教授が昨年度末に定年退職とな  
っております。社会基盤工学専攻では，木戸隆之祐助教が  
広島大学大学院先進理工系学研究所の准教授として異動  
されております。都市社会工学専攻としては，THIRAPONG  
Pipatpongsa准教授が国立陽明交通大学土木工学系に，  
角哲也先生が昨年度末に早期退職という形で防災研究所  
の附属水資源環境研究センターの特定教授になりました。  
それから宮崎祐輔助教が関西大学環境都市工学部都市シ  
ステム工学に小谷仁務助教が東京工業大環境・社会理工  
学院にそれぞれ准教授として異動されました。

採用としましては，社会基盤工学専攻で田崎拓海助教が，  
都市社会工学専攻で小林草平准教授と松田曜子准教授が採  
用となっております。

昇任としましては，社会基盤工学専攻で，五十里洋行准  
教授が同分野の助教から，張凱淳准教授が同分野の講師  
から，山野井一輝准教授が防災水工学分野の助教から，  
田中智大准教授が水工学講座水文・水資源学分野の助教  
からそ

表1 土木系講座・分野の教員の在籍状況（令和6年6月1日現在）

社会基盤工学専攻

講座名	分野名	教授	准教授/講師	助教
応用力学			西藤 潤 KHAYYER, Abbas	
構造工学	構造材料学	山本 貴士		高谷 哲
	構造力学	北根 安雄		五井 良直 松本 理佐
	橋梁工学	八木 知己	松宮 央登	野口 恭平
	構造ダイナミクス	高橋 良和		植村 佳大
	国際環境基盤マネジメント		金 善玟 張 凱淳	
水工学	水理環境ダイナミクス	原田 英治	音田 慎一郎	田崎 拓海
	水文・水資源学	立川 康人		TINUMBANG Aulia Febianda Anwar
地盤工学	地盤力学	肥後 陽介	橋本 涼太	
	社会基盤創造工学	金 哲佑		
空間情報学		須崎 純一	大庭 哲治	石井 順恵
都市基盤設計学	景観設計学	川崎 雅史	山口 敬太	谷川 陸
	沿岸都市設計学	後藤 仁志	五十里 洋行	清水 裕真

## 都市社会工学専攻

講座名	分野名	教授	准教授/講師	助教
構造物マネジメント工学		杉浦 邦征	安 琳	
地震ライフライン工学			古川 愛子	
河川流域マネジメント工学		市川 温		
ジオマネジメント工学	土木施工システム工学	岸田 潔		
	ジオフロントシステム工学	安原 英明	岩井 裕正	
	国際都市開発		QURESHI, Ali Gul Zhu Fan	
都市社会計画学	計画マネジメント論	大西 正光		
	都市地域計画	宇野 伸宏	松中 亮治	西垣 友貴
都市基盤システム工学			澤村 康生	
交通マネジメント工学	交通情報工学	山田 忠史	SCHMOECKER, Jan Dirk	中尾 聡史
	交通行動システム	藤井 聡	川端 祐一郎	田中 皓介

## 社会基盤工学専攻協力講座（防災研究所）

講座名	分野名	教授	准教授/講師	助教
防災工学	砂防工学	中谷 加奈	山野井 一輝	
	防災水工学	川池 健司	竹林 洋史	小柴 孝太
	地盤防災工学	洞岡 良介	上田 恭平	
	水文気象工学	中北 英一	山口 弘誠	仲 ゆかり
	海岸防災工学	森 信人	志村 智也	宮下 卓也
	防災技術政策	佐山 敬洋	田中 智大 LAHOURNAT, Florence (講師)	
	水際地盤学	山上 路生	馬場 康之	今井 優樹

## 社会基盤工学専攻協力講座（学術情報メディアセンター）

講座名	分野名	教授	准教授/講師	助教
計算工学				

## 都市社会工学専攻協力講座（防災研究所）

講座名	分野名	教授	准教授/講師	助教
都市国土管理工学	耐震基礎	後藤 浩之		
	地域水環境システム	田中 賢治	萬 和明	
	水文循環工学	堀 智晴		山田 真史
	災害リスクマネジメント	CRUZ, Ana Maria	松田 曜子	
	自然・社会環境防災計画学	KANTOUSH, Sameh Ahmed	小林 草平	
	都市耐水	五十嵐 晃	米山 望	

都市社会工学専攻協力講座（地球環境学 地球親和技術学廊）

講座名	分野名	教授	准教授/講師	助教
	社会基盤親和技術論	勝見 武	高井 敦史	加藤 智大

情報学専攻（防災研究所）

講座名	分野名	教授	准教授/講師	助教
社会防災	防災社会システム	多々納 裕一	SAMADDAR, Subhajyoti 藤見 俊夫	
巨大災害	巨大災害過程	矢守 克也		中野 元太
	災害情報システム	畑山 満則	廣井 慧	

それぞれ准教授に昇任されております。都市社会工学専攻では、KANTOUSH Sameh Ahmed教授が同分野の教授に昇任されてございます。

配置換えとしましては、社会基盤工学専攻の音田慎一郎准教授が都市社会工学専攻准教授より配置換え、宮田秀介准教授が農学研究科に転出とされてございます。それから肥後陽介教授が都市社会工学専攻ジオマネジメント工学講

座の教授からの配置換えになってございます。それに合わせまして都市社会工学専攻の岸田潔教授が都市基盤システム工学講座の教授より配置換えとなってございます。

工学研究科・工学部関連としまして、立川康人教授が工学研究科長・工学部長を継続されておまして、令和7年3月31日迄の任期とされてございます。それから高橋良和教授が副研究科長の学生担当に就かれています。

表2 土木系教員人事異動（令和5年7月1日以降）

<p>●退職</p> <p>社会基盤工学専攻</p> <p>R5.7.31 張 哲雄 特定助教（防災工学講座(防災研究所)水際地盤学分野）</p> <p>R6.3.31 牛島 省 教授（計算工学講座(学術情報メディアセンター)） 停年退職</p> <p>木戸 隆之祐 助教(地盤力学講座地盤力学分野)</p> <p>広島大学大学院先進理工系科学研究科 准教授へ</p> <p>都市社会工学専攻</p> <p>R5.9.15 THIRAPONG Pipatpongsa 准教授(ジオマネジメント工学講座土木施工システム工学分野)</p> <p>国立陽明交通大学 土木工学系 教授へ</p> <p>R6.3.31 角 哲也 教授(都市国土管理工学講座(防災研究所)自然・社会防災計画学分野) 早期退職</p> <p>防災研究所 附属水資源環境研究センター 特定教授へ</p> <p>R6.3.31 宮崎 祐輔 助教(ジオマネジメント工学講座ジオフロントシステム工学分野)</p> <p>関西大学環境都市工学部都市システム工学科 准教授へ</p> <p>小谷 仁務 助教(都市社会計画学講座計画マネジメント論分野)</p> <p>東京工業大学環境・社会理工学院 准教授へ</p> <p>●採用</p> <p>社会基盤工学専攻</p> <p>R5.10.1 田崎 拓海 助教(水工学講座水理環境ダイナミクス分野)</p> <p>京都大学工学研究科日本学術振興会特別研究員 PDより</p> <p>都市社会工学専攻</p> <p>R5.7.1 小林 草平 准教授(都市国土管理工学講座(防災研究所)自然・社会環境防災計画学分野)</p> <p>中国温州大学 特聘准教授より</p> <p>R6.4.1 松田 曜子 准教授(都市国土管理工学講座(防災研究所)災害リスクマネジメント分野)</p> <p>長岡技術科学大学 准教授より</p>
---

## ●昇任

## 社会基盤工学専攻

- R5.9.1 五十里 洋行 准教授(都市基盤設計学講座沿岸都市設計学分野)  
同分野 助教より
- R6.3.1 張 凱淳 准教授(構造工学講座国際環境基盤マネジメント分野)  
同分野 講師より
- R6.4.1 山野井 一輝 准教授(防災工学講座(防災研究所)砂防工学分野)  
防災工学講座(防災研究所)防災水工学分野 助教より
- R6.5.1 田中 智大 准教授(防災工学講座(防災研究所)防災技術政策分野)  
水工学講座水文・水資源学分野 助教より

## 都市社会工学専攻

- R6.3.1 KANTOUSH Sameh Ahmed 教授(都市国土管理工学講座(防災研究所)  
自然・社会環境防災計画学分野)  
同分野 准教授より

## ●配置換え

## 社会基盤工学専攻

- R5.8.1 音田 慎一郎 准教授(水工学講座水理環境ダイナミクス分野)  
都市社会工学専攻河川流域マネジメント工学講座 准教授より
- R5.12.1 宮田 秀介 准教授(防災工学講座(防災研究所)砂防工学分野)  
(転出)農学研究科 准教授へ
- R6.3.1 肥後 陽介 教授(地盤力学講座地盤力学分野)  
都市社会工学専攻ジオマネジメント工学講座土木施工システム工学分野 教授より

## 都市社会工学専攻

- R6.3.1 岸田 潔 教授(ジオマネジメント工学講座土木施工システム工学分野)  
都市基盤システム工学講座 教授より

先ほどの川崎新会長のご挨拶の中でもございました土木系学生の就職状況について、簡単にご説明申し上げます。地方庁、道路関連企業への就職が少なくなってきている傾向がございます。また、建設関連企業の方も20人を超える年もありましたが、11人ということでこちらも若干少なくなっています。このような土木系関連企業への就職を学生に促す取り組みを今後、行って参りたいと思います。なお、赤字は女性の数でございます

それから次は国際コースでございます。こちらは、令和6年3月に10期生の卒業生を送り出すことができました。これは本当に皆様のご協力の賜物でございます。左下の写真は、コロナ禍化で少し途絶えておりましたが、One Day Tripとして、今回は新名神の建設現場の視察に行かさせていただきました。

またこちらには、2011年からの学生の出身国、男女の比率を示しております。残念ながらダイバーシティという観点では、ここ数年特定の国に若干偏っているところはございます。ただ、国際コースでは女性が半分以上を占めているということになり、女性が活発に活動しています。8期生の令和6年3月の3名の卒業生の就職先はこちらに示す通りです。また、10期生はほぼ大学院に進学しています。

国際インターンシップについては、コロナ禍で中止になっていましたが、一昨年度から再開いたしました。昨年度は、6カ所の国内現場に7名の留学生がお世話になりました。ご協力いただきました企業の皆様には感謝申し上げます。また、インターンシップや奨学金でご支援をいただいている企業の皆様との交流会を、今年度も11月に開催を予定しております。国際コースの紹介ビデオも用意されております。京都大学工学研究科ホームページからご覧いただければと思います。

最後に、皆様懐かしいと思いますが中庭にある大きな杉の木、田邊杉(ヒマラヤ杉)についての話題でございます。大正の初めに、田邊朔郎先生の退職数年前と伺っておりますが、ヒマラヤ杉が植樹されました。大正17年当時の写真ではまだ小さい状況ですが、昭和42年、昭和50年になると建物よりも高い状態になってきました。しかしながら、枝葉が飛び散ったり、強風が吹いた場合の万が一の倒木による建物への影響を考えまして、この度少し剪定をしようということになりました。こちらの左下の写真が剪定前で、右下が剪定後になり、ちょっとすっきりしています。ただし、一気に剪定をしてしまいますと、ヒマラヤ杉の成長や健康に影響がでる可能性もありまして、数年かけて徐々に剪定

表3 土木系学生の就職状況（令和6年3月卒業・修了，赤字は女性）

就職先	学部	修士	博士	合計
内閣・各府省		5(2)		5(-1)
独立行政法人・団体		4(1)	1	5(+2)
学校				0(+0)
地方庁		1		1(+0)
道路		3		3(-6)
電気・ガス・水道		6(1)		6(-1)
鉄道・航空		5		5(-2)
建設	1	11(2)		12(-3)
鉄鋼・鉄構・機械・プラント・石油・造船		9		9(+4)
コンサルタント・設計・シンクタンク	2	21(6)		23(+6)
情報通信・電機・電子・システム	1	13(2)		14(+0)
商社・銀行・証券・保険		5(1)		5(-4)
不動産	1	8(1)		9(-1)
サービス業・その他	2(1)	6(3)		8(-1)
合計	7(1)	97(19)	1	105(-7)

をしていきたいと考えております。そして剪定した枝等については、記念品などができないかどうかということで京土会の方で現在検討させていただいております。乞うご期待ください。本日の懇親会に行かれる前に、ぜひ剪定後の

ヒマラヤ杉を一度ご覧いただき、足元の石碑をもう一度ご覧いただければと考えております。

以上、土木工学教室の近況報告になります。



田邊杉（ヒマラヤ杉）の剪定・整備（大正8年4月18日田邊朔郎先生寄附）

## (b) 都市環境工学専攻の近況報告

都市環境工学専攻長 松田 知成

皆さんこんにちは平成2年衛生工学専攻卒の松田知成です。現在、都市環境工学専攻長と環境工学コース長を賜っております。近況をご報告いたします。



まず人事でございますが、令和5年度4月からの採用としては安井磐助教と川口康平特定助教が4月1日に採用されております。令和5年6月1日に長谷川知子特定准教授、令和5年7月1日にBei Ye特定助教が採用されております。令和5年8月1日にVISHWANATHAN Saritha Sudharmma特定助教が採用、令和5年の10月1日に浅田安廣准教授が令和5年11月1日にAU Ka-Man准教授が採用されております。

昇任でございますが令和5年4月1日に松田知成教授と西村文武教授が昇任しております。令和5年6月1日に藤森真一郎教授と山本浩平講師が昇任されています。令和5年9月1日に藤川陽子教授が放射線管理学研究分野の教授に昇任されました。12月1日に高宮幸一教授が昇任されました。

退職、転出でございますが令和5年9月30日に浅利美鈴准教授が総合地球環境学研究所の教授として、ZHANG,Ying特定助教が深圳市龍崗区發展改革局に転出されました。令和6年3月31日に米田稔教授と橋本訓教授が定年退職をされております。今年度の人事異動でございますが、4月1日に松田俊准教授と加藤伸之特定講師と長屋太樹助教が採用されております。

組織図になりますが、一点だけこの協力講座の分野名の変更がございまして、「安全衛生管理工学分野」が「安全衛生・エネルギー管理工学分野」に分野名が変更になり、それで加藤伸之特定講師と長屋太樹助教がここに加わっているというような組織変更が行われました。

その他の近況報告でございますが、これは以前からやっておりますが中国精華大学深圳国際研究生院との修士課程のダブルディグリー制度を、2022年4月から始めております。これは京都大学の修士課程と精華大学の修士課程を3年間で二つ取るというプログラムになってございます。京都大学の方からも1人学生が行きまして大変充実した学生生活を送っているということを聞いています。この夏にもう1人このプログラムに参加するというようなことで準備を進めていることとございます。

以前からあることですが、2022年4月から産学共同講座

表1 令和5年度都市環境工学専攻人事異動

**採用**

- ・ 令和5年4月1日  
安井 磐 助教（東京大学大学院工学系研究科博士後期課程より環境システム工学講座都市衛生工学分野へ）  
川口 康平 特定助教（都市環境工学専攻博士後期課程より地球環境学堂地球益学廊水環境保全論分野へ）
- ・ 令和5年6月1日  
長谷川 知子 特定准教授（立命館大学理工学部准教授より寄附講座（地球環境システム講座）へ）
- ・ 令和5年7月1日  
Bei Ye 特定助教（清華大学研究員より都市環境工学専攻環境システム工学講座水環境工学分野へ）
- ・ 令和5年8月1日  
VISHWANATHAN, Saritha Sudharmma 特定助教（国立環境研究所特別研究員より寄附講座（地球環境システム講座）へ）
- ・ 令和5年10月1日  
浅田 安廣 准教授（国立保健医療科学院生活環境研究部水管理研究領域主任研究官より附属流域圏総合環境質研究センター環境質管理分野へ）
- ・ 令和5年11月1日  
AU Ka-Man 准教授（Department of Science and Environmental Studies, The Education University of Hong Kong助教よりエネルギー科学研究科エネルギー社会・環境科学専攻エネルギー社会環境学講座エネルギー環境学分野へ）

## 昇任

- ・令和5年4月1日  
松田 知成 教授 (附属流域圏総合環境質研究センター環境質管理分野准教授より環境衛生学講座へ)  
西村 文武 教授 (附属流域圏総合環境質研究センター環境質予見分野准教授より)
- ・令和5年6月1日  
藤森 真一郎 教授 (都市環境工学専攻環境システム工学講座大気・熱環境工学分野准教授より)  
山本 浩平 講師 (エネルギー科学研究科助教より環境衛生学講座へ)
- ・令和5年9月1日  
藤川 陽子 教授 (複合原子力科学研究所原子力基礎工学研究部門放射能環境動態工学研究分野准教授より放射線管理学研究分野へ)
- ・令和5年12月1日  
高宮 幸一 教授 (複合原子力科学研究所粒子線基礎物性研究部門准教授より複合原子力科学研究所原子力基礎工学研究部門放射能環境動態工学研究分野/物質環境工学講座放射能環境動態工学分野へ)

## 退職・転出

- ・令和5年9月30日  
浅利 美鈴 准教授 (環境衛生学講座より総合地球環境学研究所教授へ)  
ZHANG, Ying 特定助教 (附属流域圏総合環境質研究センター環境質予見分野より深圳市龍崗区發展改革局へ)
- ・令和6年3月31日  
米田 稔 教授 (定年退職) (環境システム工学講座環境リスク工学分野)  
橋本 訓 教授 (定年退職) (環境安全保健機構安全管理部門/物質環境工学講座安全衛生工学分野)

## 採用

- ・令和6年4月1日  
松田 俊 准教授 (第一三共株式会社テクノロジー統括本部副主任研究員より環境衛生学講座へ)  
加藤 伸之 特定講師 (名古屋国際工科専門職大学工科学部専任講師より安全衛生・エネルギー管理工学分野へ)  
長屋 太樹 助教 (中部電力ミライズ株式会社カーボンニュートラル推進本部主任より安全衛生・エネルギー管理工学分野へ)

の脱炭素工学研究が開設されております。

2023年6月から寄附講座の住友電工グループ社会貢献基金、地球環境システム講座も開設されております。

最後に令和5年度の卒業生・修了生の進路になります。学部ですが、環境工学コースの卒業生の進路は、国家公務員、地方公務員に行く人がなく、進学が30名、民間企業が6名ということになってございます。

修士課程の方ですが、修士課程も公務員になる人がなく、進学が5名でその他は民間企業というような状況でございます。

最近は公務員になる人が本当に減りまして、我々としても毎年東京に学生を連れて行って官庁の働き方を見学したり、いろいろ体験してもらおうと考えております。簡単でございますが以上でございます。

表2 環境工学コース関連教員一覧 (37名) [令和6年6月13日現在]

大学院	専攻	講座名	分野名	教授	准教授	講師	助教*
工学研究科	都市環境工学	環境デザイン工学(桂)		高岡 昌輝	大下 和徹		
		環境衛生学(桂)		松田 知成	松田 俊	山本 浩平	本田 晶子
		環境システム工学(桂)	水環境工学	藤原 拓**	日高 平**		野村 洋平** Ye Bei*
			環境リスク工学		島田 洋子		五味 良太
			大気・熱環境工学	藤森 真一郎			大城 賢
		物質環境工学	都市衛生工学	伊藤 禎彦			中西 智宏 安井 碧
			環境質管理(流環)	松田 知成(兼任)	浅田 安廣		竹内 悠
			環境質予見(流環)	西村 文武			
			環境保全工学(環安機)	平井 康宏	矢野 順也		
			安全衛生・エネルギー管理工学(環安機)	松井 康人		加藤 伸之*	長屋 太樹
			放射能環境動態(原実)	高宮 幸一			
		放射性廃棄物管理(原実)			福谷 哲		池上麻衣子 芝原 雄司
		産学共同講座:脱炭素工学研究(桂)		高岡 昌輝(兼任)	原田 浩希*		Oleszek Sylwia*
		寄附講座:地球環境システム(桂)		藤森 真一郎(兼任)	長谷川 知子*		VISHWANATHAN Saritha Sudharma*
		地球環境学大学院	地球親和技術学		環境調和型産業論(吉田)	越後 信哉	田中 周平
エネルギー科学研究科	エネルギー社会・環境科学	エネルギー社会環境学	エネルギー環境学(吉田)	亀田 貴之	Au Ka Man		

● 中国・清華大学深圳国際研究生院との修士課程のダブルディグリー(DD)を2022年4月から開始



- 本学のみでの学修では得られない、深圳をフィールドとした環境問題の工学的な解決にリーダーシップを発揮する学際的人材を育成。将来的にアジア圏での活躍に期待
- 3年間で京都大学修士(工学)と清華大学のMaster of Engineering (Resources and Environmental Engineering)を取得。10単位をお互い認定。
- 中国・深圳で1年間の滞在(Kyoto University On-site Laboratory:京都大学-清華大学環境技術共同研究・教育センターがあり、特定助教及び事務補佐員が常駐)。
- 授業や先方でのコミュニケーションは基本的に英語で実施。
- 中国国籍以外の学生が対象。

1年次												2年次												3年次											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
京都大(前期)				清華大(前期)				研究	清華大(後期)				研究	研究	京都大(後期)				研究・学位論文執筆								清華大審査	京都大審査							

図1 中国・清華大学深圳国際研究生院との修士課程のダブルディグリープログラム



- **産学共同講座「脱炭素工学研究」を開設(2022年4月～2025年3月)**
  - 京都大学桂キャンパス内に、京都大学大学院工学研究科の高岡昌輝教授をはじめとする研究グループと日立造船株式会社による産学共同講座「脱炭素工学研究」を設置。
  - 本講座では、廃棄物・資源循環分野での温室効果ガスの実質排出ゼロを目指し、既存の廃棄物の熱化学変換プロセスを見直し、エネルギー・資源への飛躍的な変換及び回収・循環を目指した技術開発を進め、社会に実装することを目指す。
- **寄附講座「住友電工グループ社会貢献基金 地球環境システム講座」を開設(2023年6月～2027年3月)**
  - 京都大学桂キャンパス内に、気候変動緩和策の将来シミュレーション研究を推進するために京都大学大学院工学研究科の藤森真一郎教授をはじめとする研究グループと緊密に連携する形で運営。
    - ✓ 土地利用・食料関連のモデルの強化
    - ✓ 世界各国の脱炭素目標を整合的かつ国横断的に解析する手法の開発

図2 中国・清華大学深圳国際研究生院との修士課程のダブルディグリープログラム

### 環境工学コース令和5年度卒業生進路

**国公0名、地公0名、進学30名、民間企業6名、その他1名**

アサヒビール, 伊藤忠, 東京スポーツなど

### 都市環境工学専攻修士課程令和5年度修了生進路

**国公0名、地公0名、進学5名、民間企業30名、その他1名**

NTTデータグループ, S k y, 荏原製作所, オムロン, NJS, クボタ, シューシー, タクマ, 三井住友銀行, キーエンス, 千代田化工建設, 東芝エネルギーシステムズ, ドリコ, 日鉄エンジニアリング, 日本製鉄, パクテラ・テクノロジー・ジャパン, 日立造船, 関西電力, ヒューリック, みずほリサーチ&テクノロジーズ, 東京設計事務所, アビームコンサルティング, 日立コンサルティング, 三菱UFJリサーチ&コンサルティング, 三菱商事, 博報堂など

図3 令和3年度卒業・修了生の進路

## (2) 人事異動 (令和5年11月～令和6年10月)

社会基盤工学専攻		
[R5.12.1 転出 (配置換え)]		
宮田 秀介	准教授	防災研究所流域災害研究センター流域圏観測研究領域 社会基盤工学専攻防災工学講座砂防工学分野 (農学研究科 准教授へ)
[R6.1.1 採用]		
小林 和弥	助教	社会基盤工学専攻資源工学講座計測評価工学分野 (株INPEX 社員より)
[R6.1.31 辞職]		
RIBEIRO, Bruno	特定研究員	インフラ先端技術産学共同講座
[R6.3.1 昇任]		
張 凱淳	准教授	社会基盤工学専攻構造工学講座国際環境基盤マネジメント分野 (同 講師より)
[R6.3.1 所属換え]		
肥後 陽介	教授	社会基盤工学専攻地盤力学講座地盤力学分野 (経営管理研究部) (都市社会工学専攻ジオマネジメント工学講座土木施工システム工学分野 (経営管理研究部) 教授より)
[R6.3.31 定年退職]		
牛島 省	教授	学術情報メディアセンターメディアコンピューティング研究分野 社会基盤工学専攻計算工学講座
[R6.3.31 辞職]		
徐 世博	助教	社会基盤工学専攻資源工学講座応用地球物理学分野
木戸隆之祐	助教	社会基盤工学専攻地盤力学講座地盤力学分野
[R6.4.1 昇任]		
山野井一輝	准教授	防災研究所附属流域災害研究センター流砂災害研究領域 社会基盤工学専攻防災工学講座砂防工学分野 (防災研究所附属流域災害研究センター河川防災システム研究領域 助教より) (社会基盤工学専攻防災工学講座防災水工学分野 助教より)
[R6.4.1 所属換え]		
谷川 陸	助教	地球環境学堂流動分野 (社会基盤工学専攻都市基盤設計学講座景観設計学分野 助教より)
服部 篤史	特定教授	オープンイノベーション機構インフラ先端技術産学共同研究部門 (インフラ先端技術産学共同講座 特定教授より)
奥出 信博	特定助教	オープンイノベーション機構インフラ先端技術産学共同研究部門 (インフラ先端技術産学共同講座 特定助教より)
小椋 紀彦	特定助教	オープンイノベーション機構インフラ先端技術産学共同研究部門 (インフラ先端技術産学共同講座 特定助教より)
[R6.5.1 昇任]		
田中 智大	准教授	防災研究所社会防災研究部門防災技術政策研究分野 社会基盤工学専攻防災工学講座防災技術政策分野 (社会基盤工学専攻水工学講座水文・水資源学分野 助教より)
[R6.7.1 所属換え]		
福山 英一	教授	社会基盤工学専攻資源工学講座応用地球物理学分野 (同講座地殻開発工学分野 教授より)
吉光 奈奈	助教	社会基盤工学専攻資源工学講座応用地球物理学分野 (同講座地殻開発工学分野 助教より)
都市社会工学専攻		
[R6.3.1 昇任]		
KANTOUSH Sameh Ahmed	教授	防災研究所附属水資源環境研究センター社会・生態環境研究領域 都市社会工学専攻都市国土管理工学講座自然・社会環境防災計画学分野 (同 准教授より)
[R6.3.1 所属換え]		
岸田 潔	教授	都市社会工学専攻ジオマネジメント工学講座土木施工システム工学分野 (都市社会工学専攻都市基盤システム工学講座 教授より)

[3] 母校だより

<b>[R6.3.31 辞職]</b>		
角 哲也	教授	防災研究所附属水資源環境研究センター社会・生態環境研究領域 都市社会工学専攻都市国土管理工学講座自然・社会防災計画学分野
宮崎 祐輔	助教	都市社会工学専攻ジオマネジメント工学講座ジオフロントシステム工学分野
小谷 仁務	助教	地球環境学堂流動分野（都市社会工学専攻都市社会計画学講座計画マネジメント論分野）
<b>[R6.3.31 任期満了退職]</b>		
多田 洋平	特定研究員	都市社会工学専攻地球資源学講座地殻環境工学分野
<b>[R6.4.1 採用]</b>		
松田 曜子	准教授	防災研究所附属巨大災害研究センター災害リスクマネジメント研究領域 都市社会工学専攻都市国土管理工学講座災害リスクマネジメント分野 （長岡技術科学大学 准教授より）
<b>[R6.4.1 所属換え]</b>		
麻植 久史	特定准教授	オープンイノベーション機構インフラ先端技術産学共同研究部門 （都市社会工学専攻地球資源学講座地殻環境工学分野 特定准教授より）
三好 貴子	特定助教	都市社会工学専攻ジオマネジメント工学講座土木施工システム工学分野 （都市社会工学専攻都市基盤システム工学講座 特定助教より）
<b>[R6.8.1 昇任]</b>		
大庭 哲治	教授	都市社会工学専攻都市基盤システム工学講座（経営管理研究部 准教授より） （社会基盤工学専攻 空間情報学講座 准教授より）
<b>[R6.10.1 所属換え]</b>		
大庭 哲治	教授	経営管理研究部（都市社会工学専攻都市基盤システム工学講座 教授より）
<b>都市環境工学専攻</b>		
<b>[R5.12.1 昇任]</b>		
高宮 幸一	教授	複合原子力科学研究所原子力基礎工学研究部門放射能環境動態工学研究分野 都市環境工学専攻物質環境工学講座放射能環境動態工学分野 （複合原子力科学研究所粒子線基礎物性研究部門 准教授より）
<b>[R5.12.1 採用]</b>		
CAI Jiabai	特定研究員	都市環境工学専攻環境デザイン工学講座（日本学術振興会 特別研究員より）
<b>[R6.3.31 定年退職]</b>		
米田 稔	教授	都市環境工学専攻環境システム工学講座環境リスク工学分野
橋本 訓	教授	環境安全保健機構安全管理部門 都市環境工学専攻物質環境工学講座安全衛生工学分野
<b>[R6.3.31 辞職]</b>		
CAI Jiabai	特定研究員	都市環境工学専攻環境デザイン工学講座
<b>[R6.3.31 任期満了退職]</b>		
CHENG Yingchao	特定研究員	都市環境工学専攻環境デザイン工学講座
Park Kyoungsoo	特定研究員	附属流域圏総合環境質研究センター環境質予見分野
<b>[R6.4.1 採用]</b>		
松田 俊	准教授	都市環境工学専攻環境衛生学講座 （第一三共株式会社テクノロジー統括本部 副主任研究員より）
JANSAKOO Thanapat	特定研究員	都市環境工学専攻環境システム工学講座大気・熱環境工学分野 （京都大学大学院工学研究科 博士後期課程より）
PHAM Minh Ngoc	特定研究員	附属流域圏総合環境質研究センター環境質予見分野 （京都大学大学院工学研究科 博士後期課程より）
TANG Yu	特定研究員	附属流域圏総合環境質研究センター環境質予見分野 （京都大学大学院工学研究科 博士後期課程より）
<b>[R6.4.1 所属換え]</b>		
日高 平	准教授	地球環境学堂流動分野 （都市環境工学専攻環境システム工学講座水環境工学分野 准教授より）

[R6.5.15 辞職]		
XENG Jie	特定研究員	都市環境工学専攻環境システム工学講座都市衛生工学分野
[R6.6.13 協力講座の組織変更]		
松井 康人	教授	環境安全保健機構安全管理部門, エネルギー管理部門 都市環境工学専攻物質環境工学講座安全衛生・エネルギー管理工学分野 (環境安全保健機構安全管理部門 教授より) (都市環境工学専攻物質環境工学講座安全衛生工学分野 教授より)
長屋 太樹	助教	環境安全保健機構安全管理部門, エネルギー管理部門 都市環境工学専攻物質環境工学講座安全衛生・エネルギー管理工学分野 (環境安全保健機構エネルギー管理部門 助教より)
加藤 伸之	特定講師	環境安全保健機構安全管理部門, エネルギー管理部門 都市環境工学専攻物質環境工学講座安全衛生・エネルギー管理工学分野 (環境安全保健機構産学共同研究部門 特定講師より)
[R6.9.1 採用]		
川口 絵美	特定講師	環境安全保健機構安全管理部門, エネルギー管理部門 都市環境工学専攻物質環境工学講座安全衛生・エネルギー管理工学分野 (瑞格国際生技股份有限公司 (株)レグイミュンより出向) シニアリサーチフェローより)
[R6.10.1 昇任]		
島田 洋子	教授	都市環境工学専攻環境システム工学講座環境リスク工学分野 (同 准教授より)
[R6.10.1 採用]		
林 東範	特定助教	附属流域圏総合環境質研究センター環境質予見分野 (同 特定研究員より)
地球系事務室		
[R6.4.1 所属換え]		
小原井洸香		桂地区 (工学研究科) 教務課 (Cクラスター事務区教務掛) (文学研究科 (第一教務掛) へ)
出羽 彩		桂地区 (工学研究科) 教務課主任 (Cクラスター事務区教務掛) (医学研究科教務課主任 (人間健康教務掛) より)

## (3) 学位授与 (令和5年11月24日～令和6年9月24日)

専攻名	学位用氏名	学位種別名	論文題目	学位授与年月日
社会基盤工学専攻	千田 優	課程	実領域における漂流物の拡散評価を対象とした津波漂流物モデルの高度化および精度検証	R6.1.23
社会基盤工学専攻	大野 哲之	課程	マルチフラクタルに着目した線状対流系豪雨の組織化過程解析及び発生検知手法への応用	R6.3.25
社会基盤工学専攻	QIYUN PANG	課程	DEVELOPMENT OF THREE-DIMENSIONAL FLOW MODEL CONSIDERING SURFACE AND SEEPAGE FLOWS IN A GENERALIZED CURVILINEAR COORDINATE SYSTEM AND ITS APPLICATION IN HYDRAULIC ENGINEERING (表面流と浸透流を考慮した一般座標系での3次元流れ解析モデルの開発と水工学における応用)	R6.3.25
社会基盤工学専攻	Dao Minh Thu	課程	Aerodynamic Performance of Cables with Spiral Protuberances in Strong Winds (強風下におけるスパイラル突起付きケーブルの空力特性)	R6.3.25
社会基盤工学専攻	張 毅哲	課程	Analyzing Future Change of Frequency and Magnitude of Extreme Floods in River Basins in Taiwan by Using a Large Ensemble Climate Projection Dataset (大規模アンサンブル気候予測データセットを用いた台湾の河川流域における極端洪水の頻度と強度の将来変化分析)	R6.3.25
社会基盤工学専攻	Aakanchya Budhathoki	課程	Evaluating the impacts of climate change on flooding and socio-economic risk using a large ensemble dataset in the Lower Chao Phraya River Basin, Thailand (大規模アンサンブルデータセットを用いたタイ王国チャオプラヤ川下流域における洪水と社会経済リスクの気候変動影響評価)	R6.3.25
社会基盤工学専攻	KEBEDE TESHOME BIRHANU	課程	Enhancing Geotechnical Properties of High-Water Content Clay Using Finely Shredded Paper (古紙微細粉体を用いた高含水粘土の地盤工学的諸特性の改良)	R6.3.25
社会基盤工学専攻	Manoj Khaniya	課程	Computationally efficient methods of water level and streamflow assimilation in distributed hydrological modeling (分布型水文モデリングにおける水位と流量の計算効率の高い同化手法)	R6.3.25
社会基盤工学専攻	橋野 哲郎	課程	既存PC橋の耐荷性能評価と改築更新に適したコンクリートの開発に関する研究	R6.3.25
社会基盤工学専攻	Thinzar Hnin	課程	Aerodynamic instability of tall structures with complex corner shapes (複雑な角部形状を持つ塔状構造物の空力不安定性)	R6.3.25
社会基盤工学専攻	岡本 信也	課程	プレストレストコンクリート舗装の衝撃加振による健全性把握に関する研究	R6.3.25
社会基盤工学専攻	堀澤 英太郎	課程	土木構造用ステンレス鋼の疲労特性の解明および材料構成則の高精度化に関する研究	R6.3.25
社会基盤工学専攻	吉野 和泰	課程	合意形成プロセスからみたビジョン駆動型都市空間再編の方法に関する研究	R6.3.25
社会基盤工学専攻	于 合理	課程	3D Numerical Simulation of River Flow and Sediment Transport around Spur Dikes (水制周辺の河川流と土砂輸送の三次元数値シミュレーション)	R6.3.25
社会基盤工学専攻	EILIF KURNIA DEDA DJAMRES	課程	IMPACTS OF LANDUSE CHANGE ON RAINFALL-RUNOFF PROCESS AT HUMID TROPICAL HILLSLOPES IN INDONESIA (インドネシアの熱帯湿潤域における土地利用変化が山腹斜面の降雨流出過程に及ぼす影響)	R6.3.25
社会基盤工学専攻	VARGAS TAPIA RUBEN RODRIGO	論文	Comprehensive Validation of Numerical Predictions for Liquefaction-Induced Lateral Spreading (液状化による地盤の側方流動に対する数値解析予測の包括的な妥当性確認)	R6.3.25

専攻名	学位用氏名	学位種別名	論文題目	学位授与年月日
社会基盤工学専攻	李 嘉杭	課程	Research on the Application of the Full Waveform Inversion Method for Estimating Underground Structures from Seismic Waves in Exploration (地震波動から地下構造を推定する探査における全波形インバージョン手法適用の研究)	R6.7.23
社会基盤工学専攻	松本 知将	課程	植生開水路の乱流・二次流構造と浮遊砂輸送メカニズムに関する研究	R6.9.24
社会基盤工学専攻	長谷川 聡一郎	課程	Drive-by road profile identification and bridge damage detection (移動点検車両による路面形状同定および橋梁異常検知)	R6.9.24
社会基盤工学専攻	阿 斯嘎	課程	Reinforcement approach based on arch action in liquefaction-susceptible embankments studied by dynamic centrifugal model tests (動的遠心模型実験による液状化の影響を受けやすい盛土におけるアーチ作用に基づく補強アプローチ)	R6.9.24
社会基盤工学専攻	Wongchana Pongsakorn	課程	Mitigation of dip slope collapse due to groundwater infiltration using counterweight fill and slope stability analysis considering lateral confinement (押え盛土を用いた地下水浸透による斜面崩壊の軽減と側方拘束を考慮した安定性解析)	R6.9.24
都市社会工学専攻	袁 楷軒	課程	Mechanism investigation on weathered mudstone slope deformation under excavation process with geological complexity and folded structure (複雑な地質と褶曲構造を有する風化泥岩の斜面掘削過程における変形メカニズムの解明)	R6.3.25
都市社会工学専攻	重光 勇太郎	課程	Advances in displacement monitoring of the Earth's surface based on satellite InSAR analysis and development of drone SAR system (衛星InSAR解析とドローンSARシステム開発による地表変動モニタリングの高度化)	R6.3.25
都市社会工学専攻	AL MAMARI MAHMOOD	課程	Novel Integration of Monitoring and Modelling Techniques for Understanding, Assessing and Predicting Sedimentation in the Wadi Basins (ワジ流域における土砂動態の評価および予測のためのモニタリングおよびモデリング技術の統合化に関する研究)	R6.3.25
都市社会工学専攻	SADYROV SANJAR	課程	Integrated Hydrological Modeling in Glaciated Mountain Basins: A Case Study in the Tien-Shan Mountains of Kyrgyzstan (氷河山地流域における統合水文モデリング：キルギスの天山山脈における事例研究)	R6.3.25
都市社会工学専攻	Nazir Mafakheri Bashmagh	課程	In-situ stress analysis and fracture characterization in oil reservoirs with complex geological settings: A multi-methodological approach in the Zagros fold and thrust belt (複雑な地質条件を有する石油貯留層における原位置応力とフラクチャーの総合解析：ザクロス褶曲衝上断層帯におけるマルチ手法の展開)	R6.3.25
都市社会工学専攻	YU YIRAN	課程	Application of Sound-based Hammer Test for Damage Detection of Steel Structural Elements (鋼構造部材の損傷検知への打音検査の適用)	R6.3.25
都市社会工学専攻	岩木 真穂	論文	The Response of Lake Water Levels to Precipitation – Case Study of Lake Biwa – (降水に対する湖の水位応答 – 琵琶湖での事例研究)	R6.3.25
都市社会工学専攻	ヴァンソン 藤井 由実	論文	フランスにおける交通まちづくりの実践政策学的研究	R6.5.23
都市社会工学専攻	SHEN JIE	課程	A Multi-layer Thermo-mechanical Coupling Restoring Force Model for Isolation Bearings with High Damping Rubber and Lead Cores under Low-temperature Environment (低温環境下の高減衰ゴムと鉛コアを有する免震支承の多層熱力学連成復元力モデル)	R6.9.24

[3] 母校だより

専攻名	学位用氏名	学位種別名	論文題目	学位授与年月日
都市社会工学専攻	代 劍楠	課程	Vitality recovery of major Japanese railway stations under COVID-19 (コロナ禍における日本の主要鉄道駅の回復力に関する研究)	R6.9.24
都市環境工学専攻	西浦 理	課程	革新的なエネルギー・二酸化炭素排出削減技術を考慮した応用一般均衡モデルの開発	R6.3.25
都市環境工学専攻	JANSAKOO THANAPAT	課程	THE IMPACT OF AGRICULTURE ON GLOBAL AIR QUALITY: A COMPARATIVE ANALYSIS OF CLIMATE CHANGE MITIGATION SCENARIOS WITH CO-BENEFIT ON HUMAN HEALTH (世界を対象とした農業の大気質への影響：人間の健康に対する共便益評価を含めた気候変動緩和シナリオの比較分析)	R6.3.25
都市環境工学専攻	長屋 太樹	課程	再生可能エネルギーの普及に伴うデマンドレスポンスを活用した電力需給調整に関する研究	R6.3.25
都市環境工学専攻	西口 講平	課程	GED-ICP-MSによる浮遊粒子に含まれる金属元素測定	R6.3.25
都市環境工学専攻	NGUYEN THI NGOC	課程	Study on characterization and differentiation of dissolved organic matter and its bindings with heavy metals in leachate from an old municipal landfill site (旧最終処分場からの浸出水中溶存有機物の特性評価と識別および重金属との結合に関する研究)	R6.3.25
都市環境工学専攻	FEBRIAN RIZKIAN TO	課程	Potential and Extraction of Wastewater Lipid for Biodiesel Production (バイオディーゼル製造のための下水中脂質の利用可能性と抽出に関する研究)	R6.3.25
都市環境工学専攻	YU TANG	課程	The occurrence and dissemination potential of antibiotic resistance in water environments (水環境における薬剤耐性の存在実態と拡散の可能性)	R6.3.25
都市環境工学専攻	PHAM MINH NGOC	課程	Assessment of the removal efficiency of antibiotic-resistant bacteria (ARB) and antibiotic-resistance genes (ARGs) from cattle manure via the composting method (堆肥化法による牛糞からの抗生物質耐性菌・耐性遺伝子の除去効率の評価)	R6.3.25
都市環境工学専攻	AZHAM UMAR ABIDIN	課程	ENVIRONMENTAL AND OCCUPATIONAL HEALTH RISK ASSESSMENT OF HEAVY METALS IN AMBIENT AIR FOR INFORMAL WORKERS AT INDONESIAN LANDFILL SITES (インドネシアの埋立地における非正規労働者に対する大気中重金属の健康リスク評価)	R6.9.24

**(4) 学生の進学・就職状況**

令和5年度（2024.3卒業）の大学院および学部学生の進学就職状況は次のとおりである。

（尚、各学科専攻長報告の数と若干相違有）

	大学院 (博士)	大学院 (修士)	学部 (4回生)
博士課程	0	17	0
修士課程	1	0	124
研究生・その他（他大学）	7	4	7
国土交通省	0	4	0
環境省	0	0	0
経済産業省	0	0	0
警察庁	0	1	0
独立行政法人・国立大学法人・ 高等専門学校	2	0	0
都道府県	0	1	0
市町村	0	0	0
各種外郭団体・地方公社	1	4	0
道路	0	3	0
電気・ガス・水道	0	9	0
鉄道・航空	0	5	0
建設会社	0	11	1
鉄鋼・鉄構・機械・電機・電子	0	15	0
コンサルタント	0	22	3
商社・銀行・証券・保険	0	8	0
不動産	0	8	1
環境産業	0	10	0
シンクタンク	0	5	0
情報通信	0	11	1
サービス業・その他	0	10	4
合計	11	148	141

**(5) 国際コースと留学生**

工学研究科では、博士後期課程への留学希望者の増加に応じて多くの留学生を受け入れてきたが、教育指導は基本的に日本語を用いて行われているため、優秀な学生でも言語の障壁のため本研究科への応募を躊躇することが数多くあった。このような問題に対応するため、平成13年度から平成24年度まで英語のみを使用する博士後期課程総合工学特別コースが実施された。さらに、社会基盤工学専攻・都市社会工学専攻では修士課程を対象とする国際コースを平成23年4月から、工学部地球工学科では学部生を対象とする国際コースを平成23年4月から開設している。